

スパッツ鋼板敷方例

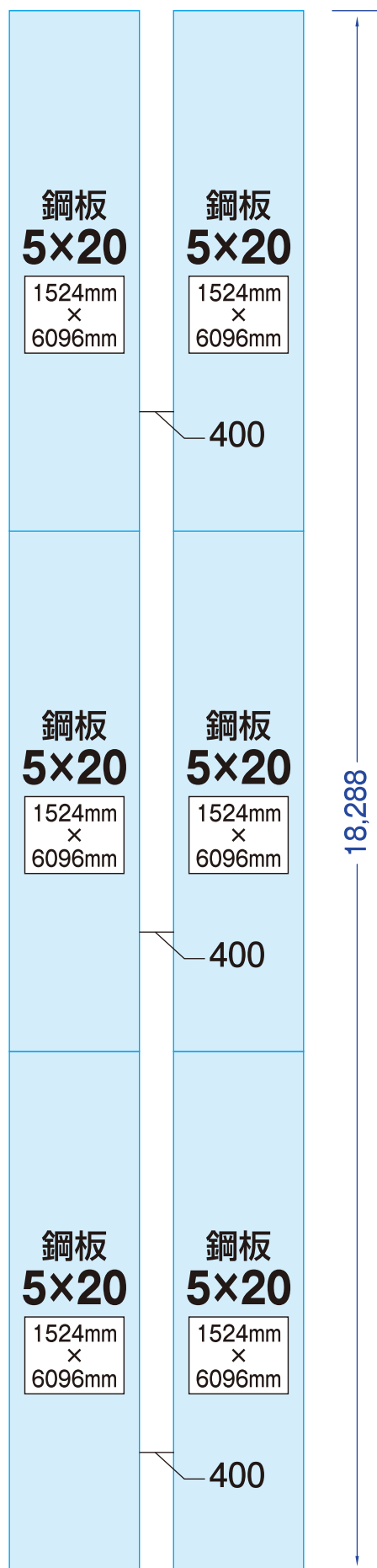
鋼板

5×20を6枚使用

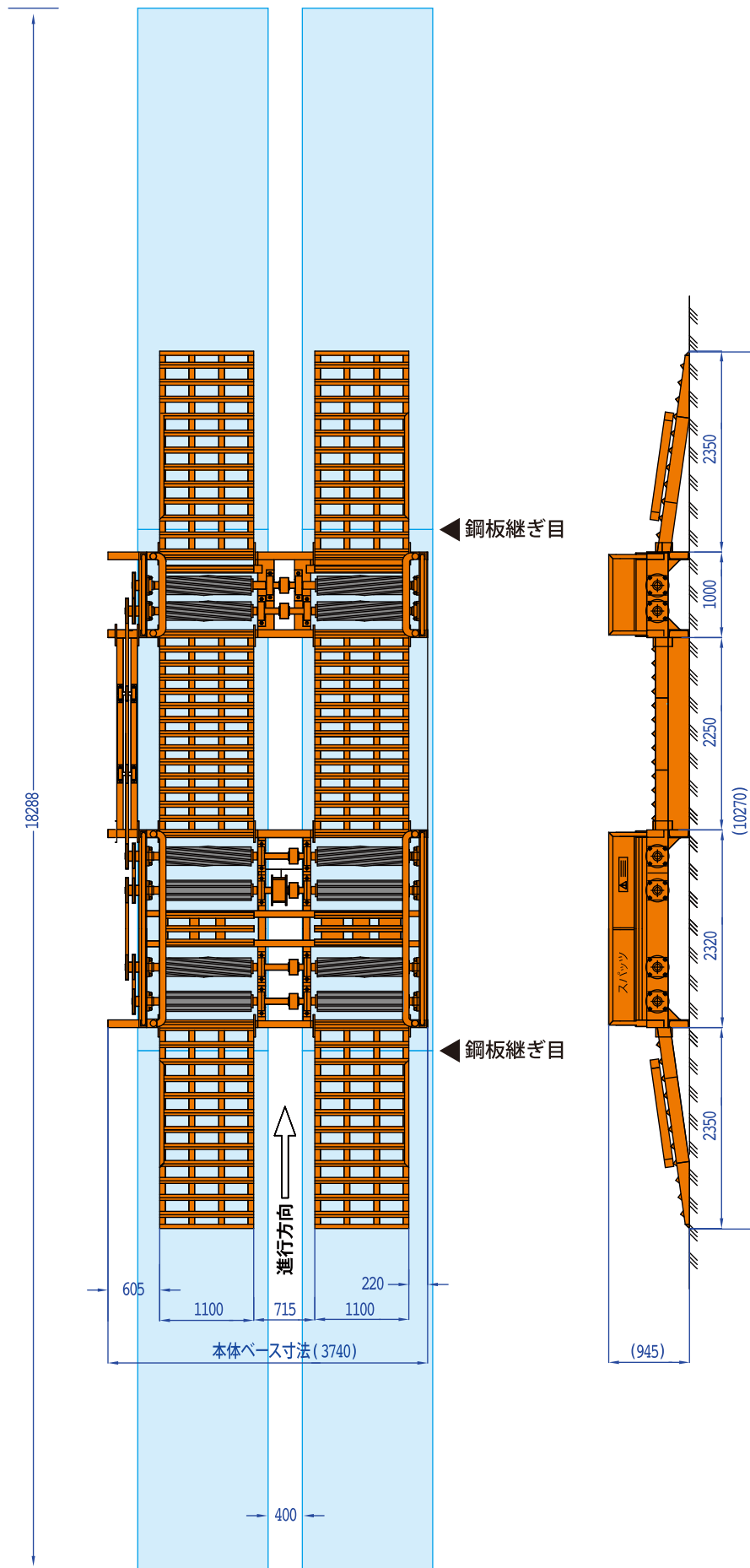
鋼板を敷く前に整地碎石にてしっかりと水平に固めてください。

軟弱地盤の上では、本体を大きく振動させ故障の原因となります。

特に湿式の場合、鋼板の上下の動きにより鋼板の下の土が流れてしまう原因となります。



XNI-FCI 設置イメージ



設置の条件

使用禁止事項

- ① スパッツを逆行で通過することは避けてください。
機械が破損する恐れがあります。

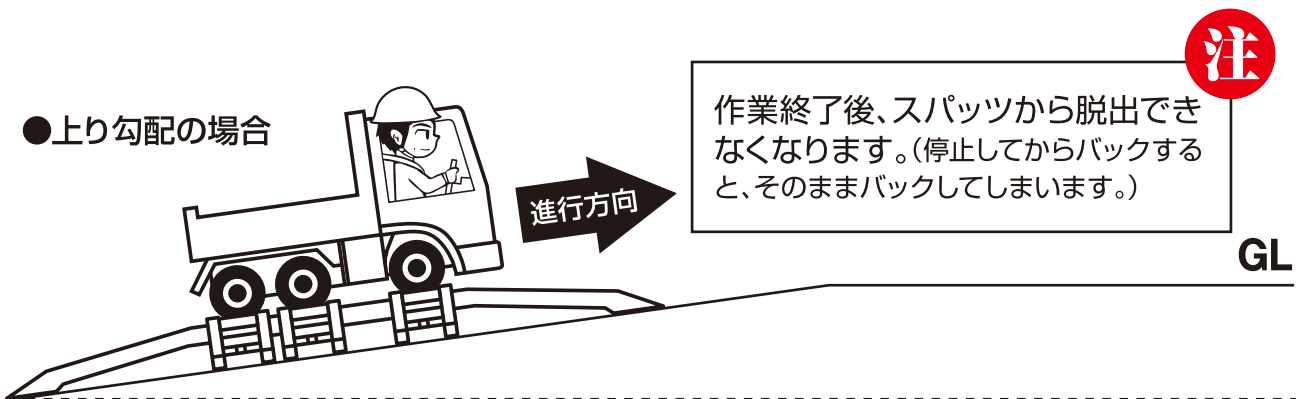


- ② 下り勾配・上り勾配の場所に設置することは避けてください。

●下り勾配の場合

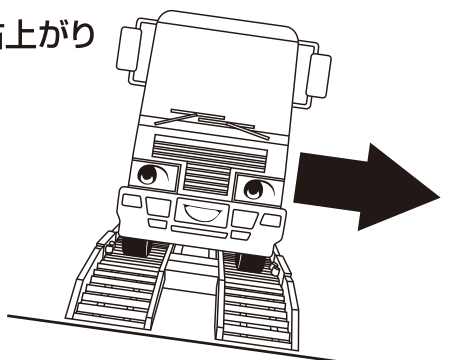


●上り勾配の場合

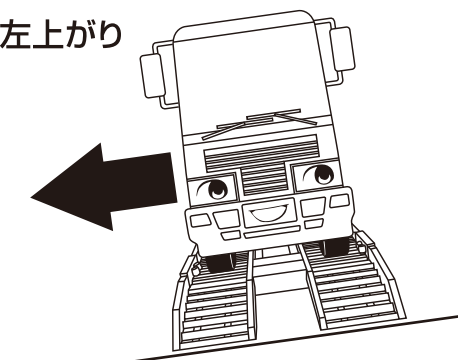


- ③ 左傾斜・右傾斜にも設置することは危険なので避けてください。
使用中、左右どちらかに寄ってきます。

●右上がり



●左上がり

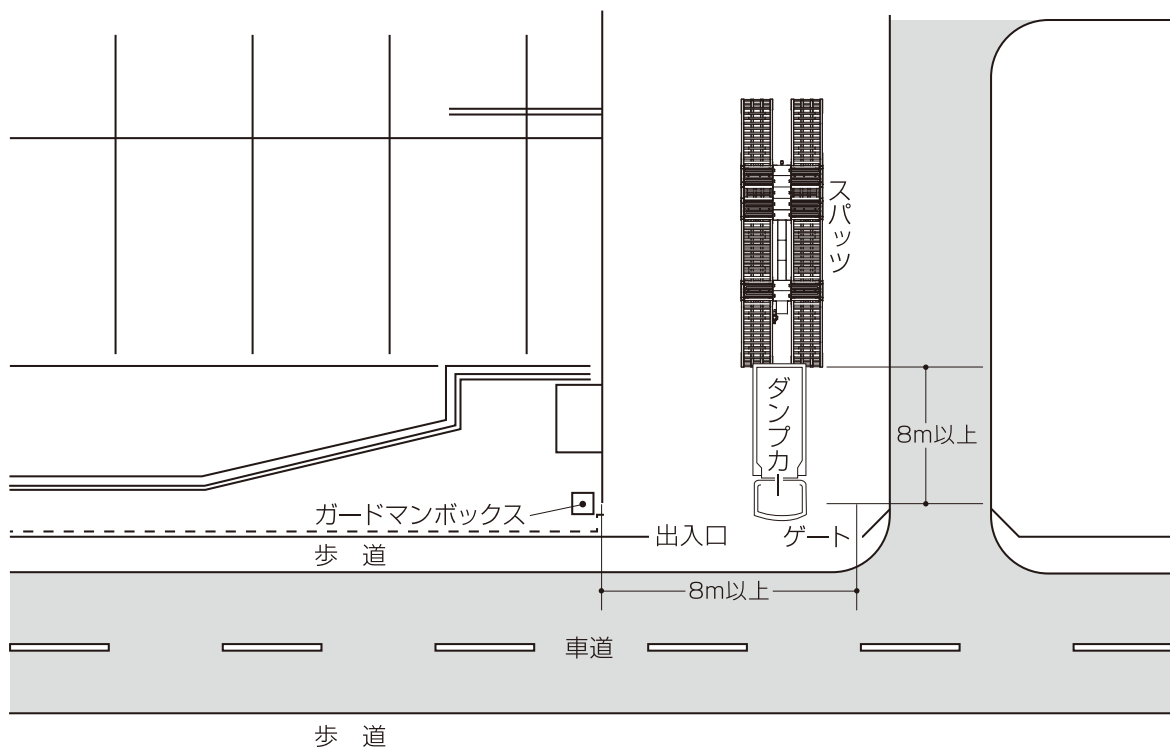


設置の条件

現場での具体例

●安全に「スパッツ」を設置するためには

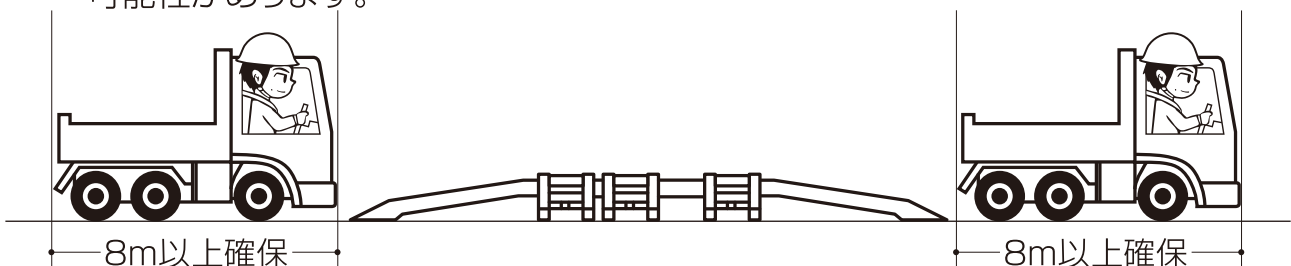
「スパッツ」を設置する位置は、必ず図のように設置くださいますようお願いいたします。出口ギリギリに設置した場合、スパッツから降りた時、ダンプカーは車道か歩道に出てしまい、通行中の車両・通行人の妨げになる恐れがあります。出口側にはダンプカー1台分のスペースが確保できるように設置をお願いいたします。



●スパッツ設置時の前後のスペース

- ① スパッツに乗る前、スパッツに対しダンプカー本体が平行になるように。
- ② スパッツから降りきるまでハンドルは切らない。

※途中でハンドルを切ると脱輪・スロープ破損・ダンプの損傷等の問題が起こる可能性があります。



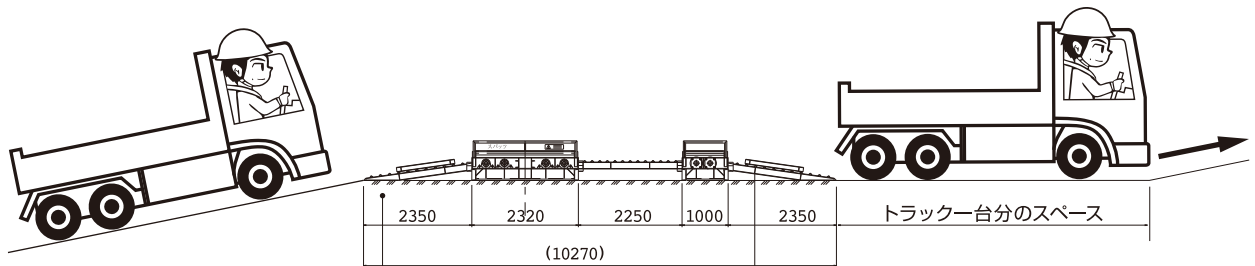
設置の条件

勾配のある場所の場合

● XNI-FCI・FCIW型を使用した場合

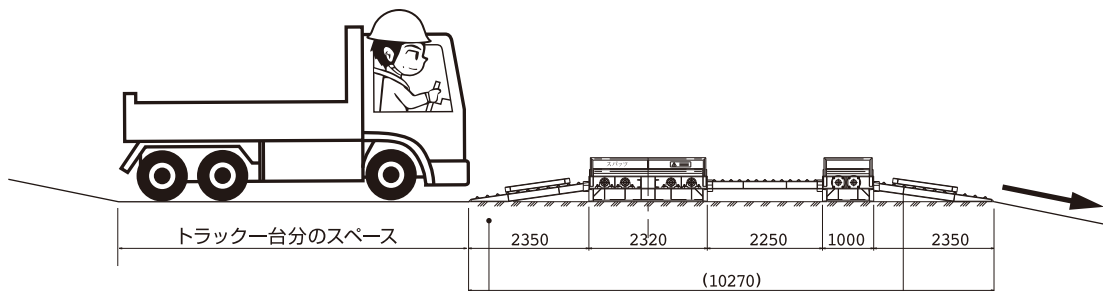
勾配のある場所で設置する場合は、下図のように設置してください。
そのままの状態を設置すると事故になる恐れがありますので設置しないでください。

上り坂



入口側のスロープは、スロープを半分ぐらいまでは砕石等で埋めてもかまいません。

下り坂



入口側のスロープは、スロープを半分ぐらいまでは砕石等で埋めてもかまいません。

設置の条件

スパッツ納入前のお願い

① 搬入路の確認をお願いいたします。

大型車にて搬入となりますので、10日前までに必ず地図をお願いいたします。その際、納入時間・待機場所・先方の担当者様の連絡先の明記もお願いいたします。(前日積み込み、朝納入を基本としております。ご協力をお願いいたします。) **進入規制等については特にご注意ください、ご確認願います。**

② 前日までに鋼板の敷き込みをお願いいたします。

整地し、砕石で地盤を固めた上に鋼板を敷いて下さい。特に湿式の場合は水で鋼板の下の土が流されやすく、不安定になる場合があります、スパッツの故障の原因になります。

③ 朝礼・入場規制の有無とその集合時間の連絡をお願いいたします。

ちょっとした連絡不行き届きで現場の皆様にご迷惑をおかけする場合がありますので、事前に現場のルールをご連絡をお願いいたします。

スパッツを安全にご使用いただくために

長くご使用いただくためのお願い

1

スパッツは、国産ダンプカーに耐用出来るように制作されておりますので、**法定重量を超えた過積載での使用は、絶対にしないでください。**※過積載での不具合等は有償修理となります。

2

スパッツの処理能力については、各部品との兼ね合いもあり、**1日約250台**としております。これ以上の台数を処理する場合は、もう1台必要です。

3

スパッツを停止させる時は、**フットブレーキを踏まないでください。(アクセルペダルを徐々に放してください。)**

4

タイヤの溝が極端に減った状態で使用しないでください。

5

スパッツの下に溜まった泥土は、こまめに清掃をお願いいたします。(ピロブロックに泥、砂が入りますと故障の原因になります。)

6

スパッツの設置場所は、必ず**レベル状態**をお願いいたします。

7

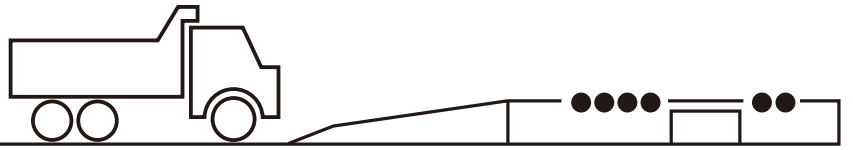
危険ですので使用中は後方10m以上、前・左右3m以上必ず離れてください。特に後方は石が飛ぶ危険があります。

※

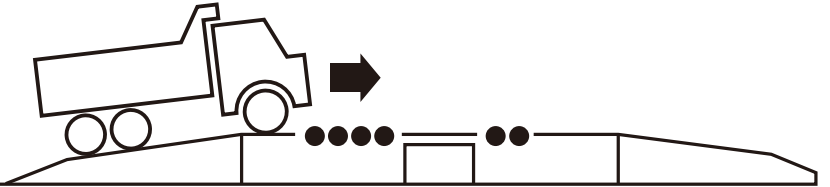
スパッツをご使用いただく場合は、上記の安全管理基準を借り主様の責任でお願いいたします。無理な使用は、故障の原因になりますので、遵守のほどよろしくお願いいたします。尚、安全管理基準を遵守されずにご使用になられた場合の故障は、有償となります。予めご了承ください。

ダンプカー用泥落装置スパッツの使用手順

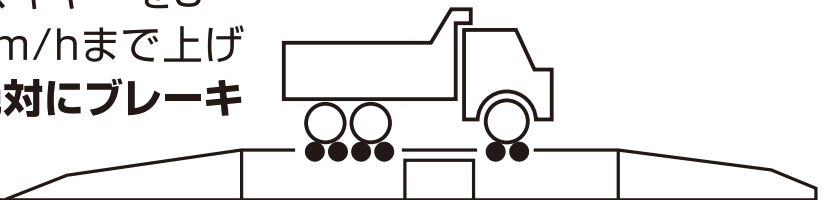
1 装置の前で必ず一旦停止。



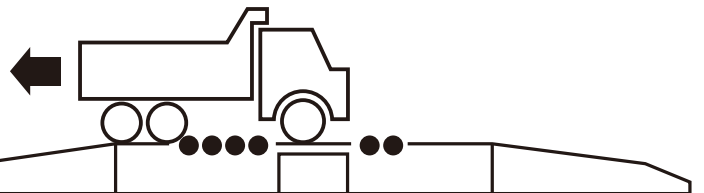
2 進入方向に従って、まっすぐゆっくりと乗る。



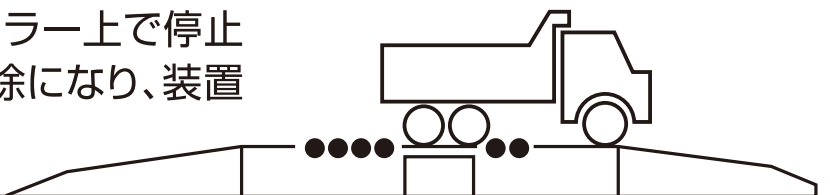
3 ハンドルは、しっかりと保持し、ギヤーを3～4速に入れ、スピードを30km/hまで上げ5～10秒ほど空転させる。**絶対にブレーキは踏まず**自然停止を待つ。



4 30～50cmぐらいバックする。



5 止まらずに徐行で前へ。(ローラー上で停止するとクラッチのロックが解除になり、装置から降りられなくなります)



6 装置から降りれば、作業完了です。



所要時間 約30秒程度

監督さんへお願い

ダンプカー用泥落装置スパッツ使用上のお願い

平素は、弊社泥落装置スパッツを御利用戴きまして誠にありがとうございます。
最近、スパッツの間違った使用が原因と思われる故障が多く見受けられます。
故障による工事の中断は工程に多大な影響を与えると同時に事故につながる危険性が伴いますので、運転手さん用に別紙「スパッツ使用上の注意」を製作致しましたので配付を、お願い申し上げます。

又、すでに御承知の事とは存じますが「スパッツ使用上のお願い」をお届け致しますので再度、作業員方々への御徹底をお願い申し上げます。

井上鋼材株式会社

機材部横浜 TEL.045(521)2141

機材部東北 TEL.0248(72)7192

機材部関西 TEL.06(6535)9320

機材部九州 TEL.092(963)5781

スパッツ使用上のお願い

- 1** ローラーを回した後、絶対にブレーキを踏んでタイヤを止めないでください。
必ず自然停止をお願い致します。
ローラーが折れる原因となります。
- 2** 1日の処理台数は延べ250台を目安としております。これ以上の台数を処理する場合は、2台目の設置をお願い致します。
- 3** 過積載は故障の大きな原因となりますので御注意願います。
※過積載での不具合等は有償修理となります。
- 4** ローラーの下の泥は、こまめに取り除いてください。

運転手さんへお願い

ダンプカー用泥落装置スパッツ使用上のお願い

ダンプカー用泥落装置スパッツを御利用戴きましてありがとうございます。最近スパッツの間違った使用が原因と思われる故障が多く見受けられます。故障による工事の中断は行程に多大な影響を与えてしまいますので、再度「スパッツ使用上の注意」を配布申し上げますので、御一読の上「安全作業」の一助にお役立て下さいますよう、お願い申し上げます。

⚠️ 使用上の注意事項

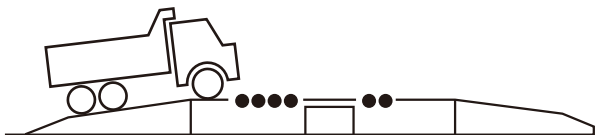
- 1** 脱泥作業中にハンドル操作をすると、その方向に移動しますのでおやめください。
- 2** 極端なハンドル操作や高速でのハンドル操作、急ブレーキは事故につながり大変危険です。
- 3** 車体がスパッツの中央に乗っていない時は低速で脱泥作業をしながらハンドルを少し操作しますと中央に移動できます。
- 4** スピードが遅いと車体が左右に移動しますのでスピードを一定速度迄上げてください。
- 5** ローラーを回した後、絶対にブレーキを踏んでタイヤを止めないでください。必ず自然停止をお願い致します。
- 6** スパッツから脱出する場合は、完全にローラーが停止してから、ゆっくりバックして前進でスパッツから降りてください。

ダンプカー用泥落装置スパッツの使用手順

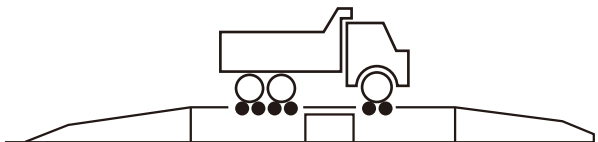
- 1** 装置の前で必ず一旦停止。



- 2** 進入方向に従って、まっすぐゆっくりと乗る。



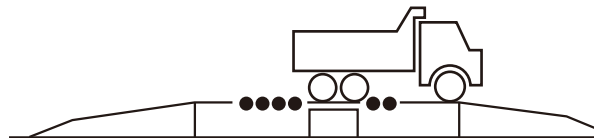
- 3** ハンドルは、しっかりと保持し、ギヤを3～4速に入れ、スピードを30km/hまで上げ5～10秒ほど空転させる。絶対にブレーキは踏まず自然停止を待つ。



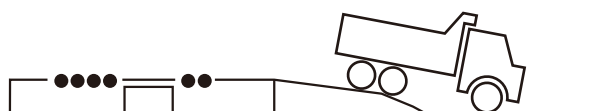
- 4** 30～50cmぐらいバックする。



- 5** 止まらずに徐行で前へ。(ローラー上で停止するとクラッチのロックが解除になり、装置から降りられなくなります)



- 6** 装置から降りれば、作業完了です。



1 → **2** → **3** → **4** → **5** → **6** 所要時間 約30秒程度